

政令番号22 フィプロニル

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(令和2年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道					7.5E+1	1.8E+1		93.0
2	青森県					1.0E+2	7.0E+0		107.8
3	岩手県					2.4E+1	2.1E+1		45.0
4	宮城県					3.4E+1	4.2E+1		75.8
5	秋田県					3.8E+1	7.0E+0		44.8
6	山形県					4.0E+2	1.4E+1		410.5
7	福島県					1.4E+2	2.1E+1		160.8
8	茨城県					1.4E+2	6.1E+1		198.4
9	栃木県					1.7E+2	3.9E+1		205.5
10	群馬県					2.0E+2	3.5E+1		236.3
11	埼玉県					1.3E+2	9.7E+1		226.8
12	千葉県					2.2E+2	6.2E+1		283.4
13	東京都					2.4E+1	2.3E+2		257.5
14	神奈川県					2.9E+1	1.1E+2		135.7
15	新潟県					4.5E+2	5.2E+1		505.7
16	富山県					8.6E+1	1.5E+1		101.0
17	石川県					2.7E+1	1.5E+1		41.5
18	福井県					1.5E+2	1.5E+1		166.8
19	山梨県					3.9E+1	1.8E+1		56.9
20	長野県					6.4E+1	6.1E+1		125.1
21	岐阜県					1.3E+2	4.2E+1		167.9
22	静岡県					2.6E+2	9.5E+1		352.5
23	愛知県					4.4E+2	1.1E+2		548.3
24	三重県					6.0E+1	5.7E+1		117.0
25	滋賀県					1.7E+1	2.0E+1		36.8
26	京都府					4.1E+1	4.0E+1		80.9
27	大阪府					4.9E+1	1.1E+2		154.1
28	兵庫県					4.5E+2	5.8E+1		507.6
29	奈良県					8.0E+1	2.0E+1		99.9
30	和歌山県					3.6E+1	3.7E+1		73.0
31	鳥取県					2.3E+2	6.7E+0		239.7
32	島根県					1.7E+2	1.0E+1		178.0
33	岡山県					2.1E+2	2.2E+1		233.9
34	広島県					6.1E+2	2.9E+1		637.7
35	山口県					1.5E+2	2.8E+1		177.3
36	徳島県					8.7E+1	1.6E+1		103.0
37	香川県					4.9E+2	8.2E+0		498.2
38	愛媛県					7.4E+1	2.7E+1		101.3
39	高知県					2.3E+2	1.3E+1		245.9
40	福岡県					5.6E+2	8.2E+1		644.2
41	佐賀県					1.9E+2	2.7E+1		220.1
42	長崎県					1.7E+1	2.7E+1		44.2
43	熊本県					6.5E+2	2.7E+1		679.9
44	大分県					6.9E+2	1.7E+1		708.9
45	宮崎県					2.8E+2	4.2E+1		320.7
46	鹿児島県					1.3E+3	8.7E+1		1,345.0
47	沖縄県					1.4E+3	1.8E+1		1,438.8
	全国					1.1E+4	2.0E+3		13,433.3